

まだまだコロナウイルスが蔓延しています。一番の予防は手洗いだそうです。外出して家に入る時には必ずよく手洗い、そして消毒をする。水分をこまめにとる。そして人込みには極力行かない、休養を十分とるなど体調を整えて、大人も子どもも家族みんなで十分気を付けていきましょう！寒い日が続いたかと思うと温かくなったりと不規則な天候が続いています。園庭は霜が降りをはじめています。月曜日の朝は予期になる予報も出ています。そんな中でも子どもたちは元気に園庭で遊ぶ姿があり、園庭やお寺の梅の木のつぼみに興味津々の毎日です。

3学期に入りすみれ組さんをはじめ、どの子どもも自分の興味のある活動に進んで取り組む姿が見られます。

お正月が日頃の忙しさを少しでも和らげ、家庭団らんで過ごせていた子は、その後の生活もゆったり感の中で相手の事も考えながら積極的になっているようです。3学期は、慌ただしく過ぎていきますので、それだけに日一日が子どもにとって温かで・安心して自分の思いが自信を持って生かしていけるよう、園とご家庭とで応援していきましょう。どうぞよろしくお願い申し上げます。

＜募金活動の報告会を本日太陽の部屋でおこないました。＞

第5期の「思いやる子」を願って「自分の事だけでなく、他の人への思い」が育つきっかけになることを願っての募金活動は、お休みの間、お手伝いいただいたお金を年長児さんに数えてもらい、本日太陽の部屋で報告会をしました。「私たちで集めたお金です。病気や食べ物のない子どもたちの為にお金を送ってください」と太陽の部屋で、それぞれのグループの代表の子から、数えた金額の集計と大切なお金をいただきました。（ちゅうりっぷ組・こすもす組は昨日、理事長と代



表の年長児が回り、預かりました）他の人を思いやる心が育っていかれることを願っています。

本年もこのお金にこどものもりスタッフ、その他の寄付金を合わせてユニセフを通して募金として送ります。お金を数えてくれた年長児へ「どんなことがたいへんでしたか？」と聞くと「金種別に並べるのが大変だった。」「フィルムのケースに入れるのが大変だった。」「間違わないように数えるのが難しかった」等一生懸命に数えていたすみれ組さんでした。

このような善意の気持の育つ年令の時に金のお金の大切さや無駄にしない生かし方を伝えていきたいと思いますので、ご家庭でも丁寧に教えていただければと思います。（この活動をきっかけに年間続けてくださった家族の方いらっしゃいました。感謝です。）

ステキな子どもたちと保護者の皆様にあらためて感謝申し上げます。



善意の募金を下のような方法で数えてきました。

各コースから数人ずつの年長さんが順にお金を数える作業を始めました。

1円玉、5円玉、10円玉、50円玉、100円玉、500円玉それぞれより分けて1円玉から順番に10枚ずつ数えて、フィルムの空ケースに入れていきます。ゆっくりていねいに数えて、しかも一生懸命に間違わないよう確認しながら取り組みました。

どの子どもも真剣に数えたり、扱ったりしていて、時々緊張して大きく息をする子もいるくらいでした。

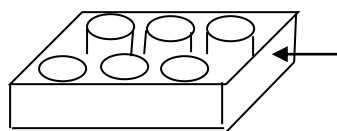
善意のお金の総合計は35,303円です（子どもたちから感激の拍手がありました）

	ちゅうりっぷ	こすもす	りんご	くるみ	ぶどう	どんぐり
①	3799	1448	1817	3732	2468	1817
②			2570	5217	9865	2570
合計	3799	1448	4387	8949	12333	4387

「家族の理解・協力に感謝申し上げます」



数えあったお金が10枚になったらフィルムの空ケースの中に入れておく。



月 日 曜日 コース						
	1 円玉	5 円玉	10 円玉	50 円玉	100 円玉	500 円玉
枚数						
合計						

この用紙は数えたお金を書き込むものです。

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5

この数の書いてある台紙は一個ずつお金をのせて10枚にしていくものです。